

普通旋盤（段付加工）の技術講習会のお知らせ

技術部装置開発グループ 堀場

- ・目的：機械要素の部品を作る際に旋盤は広く用いられている。本講習では、普通旋盤の基本的な操作や加工方法を習得する。現在はスピードや経済性の面でハイスのバイトはほとんど用いられなくなっているため、本講習ではより実践的なスローアウェイバイトでサーメットとコーティングのチップを用いて加工を行う。寸法公差(h7 など)で仕上げることを目指す。
- ・対象：工学部4年生, 工学研究科大学院生, 工学研究科教職員
- ・受付期間：2016年4月～2017年3月
- ・実施日：随時（講習希望者と相談の上、実施日を決定）
- ・講習時間：3～4時間程度
- ・場所：エネルギー環境実験棟
- ・受講人数：1回で2名まで（希望者が多数の場合は複数日で開催）
- ・費用：無料
- ・講習内容：汎用旋盤で段付き加工を行う

1. 旋盤とは
2. 切削加工の3条件
 - (1) 主軸の回転
 - (2) 送り速度
 - (3) 切り込み量
3. 旋盤作業
 - (1) ハンドル操作
 - (2) ギア及びレバー操作
4. 外形段付加工
 - (1) 端面加工
 - (2) 粗削り
 - (3) 中仕上げ削り
 - (4) 仕上げ削り
 - (5) 面取り



- ・申し込み方法：所属研究室名と氏名を記入の上、下記メールアドレスへ送信して下さい
- ・連絡先：技術部装置開発グループ 堀場 horiba@mach.mie-u.ac.jp 内線 9659